

政策評価調書 目標年度(27年度)実績

政策名	活力を創造する商工業等の振興	政策コード	Ⅱ-2	関係部局名	商工労働部、土木建築部
-----	----------------	-------	-----	-------	-------------

【Ⅰ. 政策の概要】

ものづくり産業における産業集積の深化と地場企業の体質強化、医療機器関連産業やエネルギー関連産業など、成長が見込まれる産業の振興、中小企業支援体制の整備、産業を支える人材の育成や雇用の場の確保、意欲的な商店街・商業者への支援などを進める。

【Ⅲ. 政策を構成する施策の評価結果】

	施策名	指標評価	総合評価
1	ものづくり産業の振興	達成	A
2	企業立地の推進	達成	A
3	医療機器関連産業や次代を担う産業の育成	概ね達成	B
4	地域の特色と強みを生かしたエネルギー政策の展開	達成	A
5	商業・サービス業の振興	達成	A
6	中小企業支援体制の整備	達成	A
7	景気・雇用対策と人材育成	達成	A

【Ⅴ. 政策の達成状況と評価】

ものづくり産業の振興では、自動車や半導体関連産業などで、産学官一体となった研究開発や人材育成、受注機会拡大等を支援することで、企業の技術力向上や国内外企業との競争力強化を図るとともに、経営革新の促進により、新たな事業活動に取り組む地場企業の体質を強化し、目標を達成できた。

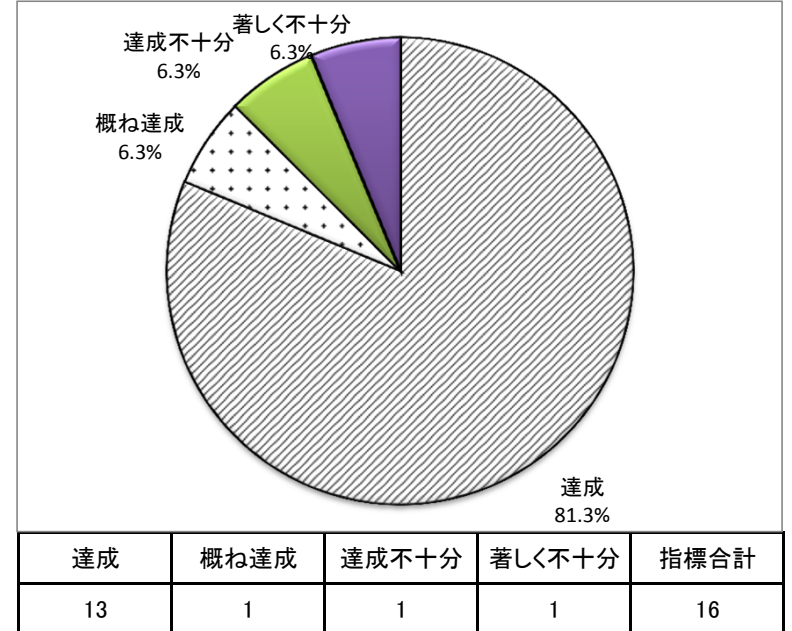
商業・サービス業の振興は、商店街の振興や魅力ある個店づくり等、商業の活性化を図るとともに、求評・商談会の開催や百貨店・スーパーとの連携等、県産品の販路拡大に取り組んだことで、目標を達成できた。

一方、医療機器関連産業では、東九州メディカルバレー構想に基づき、研究開発から販路開拓まで支援することで医療機器製造業登録企業が着実に増加したが、指標である「医療機器生産額」は目標達成に至らなかった。

政策全体の評価としては、重点指標である企業誘致100件の達成に加え、自動車や半導体等の産業の集積、創業期から発展期まで成長段階に応じたきめ細かい支援体制の整備、大分県の特徴を生かした新エネルギーの導入、若者や障がい者等の就業支援や人材育成等に取り組んだことで、商工業の振興を図ることができた。

今後は、引き続き産業構造の変化を先読みした戦略的な企業誘致を行い、新たな雇用を創出するとともに、多様で厚みのある産業集積の推進を図ることで、地場企業の成長・発展を支援する。また、将来の雇用や画期的な産業創出につながる創業支援や、サービス産業の生産性向上、クリエイティブ産業の創出等、産業の活力の創造を図るとともに、産業の発展を支える優秀な人材の確保やワーク・ライフ・バランスのさらなる推進に取り組む。

【Ⅱ. 構成施策の目標指標の達成状況】



【Ⅳ. 評価が著しく不十分となった指標】

指標名	達成率
医療機器生産額	65.6%
<著しく不十分となった理由>	
県内医療機器生産額の大宗を占める進出メーカーにおいて、国内外の市場変化により生産量が減少したため。	